

埼玉県行政書士会上尾支部機関紙

上尾支部通信

平成19年7月15日 第4号
発行：埼玉県行政書士会上尾支部
支部長 内田淳一
編集：上尾支部広報部
上尾市泉台1丁目21番14号
ディアコート1階
電話・FAX 048-776-3367
ホームページ
<http://www.ageoshibu.com/>

定時総会を開催 内田支部長新体制発足

埼玉県行政書士会上尾支部の平成19年度定時総会が5月11日(金)上尾市文化センターで開催されました。支部会員82名中28名出席(他、29名委任状提出)のもと、支部役員選出等の諸議案が審議、承認されました。澤島裕氏を議長に選出後議事に入り、前年度事業報告及び決算報告につき、監査報告を経て承認。続いて、今年度事業計画及び事業予算が承認されました。

「市民の期待に応える行政書士」集団上尾支部を目指し

支部長就任挨拶 内田 淳一



本年5月11日に行なわれました埼玉県行政書士会上尾支部の総会におきまして、会員の皆様のご推薦により支部長に就任しました内田淳一です。どうぞよろしくお申し上げます。

当支部は、上尾市、桶川市、伊奈町の2市1町を管轄区域としています。支部の会員数も年々増え、現在では80名を越えるほどの会員数を抱え、埼玉県行政書士会の支部としては大所帯の部類に入ります。

そんな大きな支部の運営を任されることに対して、私自身も大変な緊張と責任を感じる次第でございます。

会員各位の支部運営への絶大なご協力、ご支援をお願いいたします。

さて、行政書士業務を取り巻く環境も、年々多様かつ複雑化してきており、私たちが日々の研鑽が従前にも増して必要な時代になってきております。

「街の身近な法律家」として市民の行政書士に対する期待はますます大きくなっています。このような市民の行政書士に対する期待に応えるために、われわれは日々研鑽し法律・行政等に精通する必要があります。

このような研鑽のために支部長、役員、各部門のスタッフ、そして会員の皆様との情報交換を積極的に行ない、専門的知識の集積を計り、「市民の期待に応える行政書士」集団上尾支部を目指したいと考えます。

最終的には「市民の期待に応える日本一の行政書士」集団上尾支部を目指し、まずは、会員の研鑽と情報交換の拠点として本年度より、上尾市泉台1-21-14(ディアコート1F)に支部の事務所を開設いたしました。

現在、役員がボランティアにて事務所当番を引き受けていただいております。今後順次研鑽と情報交換の場として機能するように、事務所整備を進める所存です。支部会員の皆様には、是非ここを研鑽と情報交換の場所として気軽に活用され「市民の期待に応える行政書士」を目指していただきたいと思っております。

結びに、今後も埼玉県行政書士会上尾支部の活動に御理解と御支援をお願い申し上げますとともに、皆様の一層の御発展を御祈念申し上げ、支部長就任の挨拶とさせていただきます。

平成19年度定時総会懇親会ご来賓の先生のご芳名

- | | |
|---------|-----------------------|
| 衆議院議員 | 大島 敦 先生
(代理大島達己秘書) |
| 埼玉県議会議員 | 石渡 豊 先生 |
| 埼玉県議会議員 | 小野 克典 先生 |
| 埼玉県議会議員 | 畠山 稔 先生 |

ご祝電を頂戴しました

- | | |
|-----|----------|
| 上尾市 | 新井 弘治 市長 |
| 桶川市 | 岩崎 正男 市長 |
| 伊奈町 | 野川 和好 町長 |

役員選出では、支部長に内田淳一氏、副支部長に荒岡克巳氏、秋山允宏氏及び友光仁史氏が選ばれました。石倉富美子前支部長は相談役に、友光富雄前副支部長は顧問に就任しました(2面囲み支部役員一覽)。

本会総会代議員を選出して、支部総会は議事を終えました。

続く埼玉県行政書士政治連盟上尾支部定時総会でも、前年度事業報告・決算報告・監査報告、今年度事業計画・予算、役員選出等の諸議案が審議、承認されました。

総会後の懇親会では、国会、県議会の先生方に来賓としてご臨席を賜り、また、地元首長の方々からはご祝電を頂戴しました。

業務部の活動充実！ 事業部方針を公表

事業部は、実務研修会、市民相談、無料街頭相談、あげお祭り、監査活動など幅広い業務を担当しています。本年度は、会員

(支部通信担当 田中 智)

役員選出では、支部長に内田淳一氏、副支部長に荒岡克巳氏、秋山允宏氏及び友光仁史氏が選ばれました。石倉富美子前支部長は相談役に、友光富雄前副支部長は顧問に就任しました(2面囲み支部役員一覽)。

本会総会代議員を選出して、支部総会は議事を終えました。

続く埼玉県行政書士政治連盟上尾支部定時総会でも、前年度事業報告・決算報告・監査報告、今年度事業計画・予算、役員選出等の諸議案が審議、承認されました。

総会後の懇親会では、国会、県議会の先生方に来賓としてご臨席を賜り、また、地元首長の方々からはご祝電を頂戴しました。

(左囲みにご来賓のご芳名、ご祝電一覽)。

埼玉県行政書士会からのご来賓には高玉功穂会長代行、森中秀夫副会長(埼玉支部長)、若松謙維顧問、露木清二大宮支部長のご参加を頂きました。

石倉相談役は「皆様のご支援を頂き、2期4年間、支部長の任務を果たすことができました」と話しました(2面囲みに退任挨拶)。

内田支部長は「大変な責任を感じますが、支部運営へのご協力宜しく願いいたします」と挨拶しました(左上囲みに就任挨拶)。

ご来賓の方々からはご祝辞を頂き、出席者同士で懇談の続く中、友光顧問の締めめの言葉で懇親会は閉会しました。



通常総会終了後の記念撮影(前列右から5人目が内田新支部長)

の業務拡大・熟練度の向上などの一助として、業務研修会の充実及び伝統ある業務部の再活用を考えております。

先ず、実務研修会については、法改正等タイムリーな情報の収集、是非知りたい業務解説など、昨年同様年3回ほど外部講師による研修を計画中です。

次に、業務部については「平成19年度事業計画」に状況に応じ随時活動する」と記載されていますが、休眠状態です。この制度をフル活用し、例えば、伝統的な建設業・各種許可・風俗業などの申請はもとより比較的新しい内容証明・離婚・成年後見などの業務についてより深く、より確実なスキルを取得できるような業務部運営を目指したいと思っております。

本件に関して、忌憚なきご意見を支部事務局宛にご連絡していただきますようお願いいたします。

(事業部担当・副支部長 秋山 允宏)

支部新事務所を開設 活動と交流の拠点へ

昨年9月に埼玉県行政書士会会長であった長島先生が急逝されました。そのため、故長島前会長が、上尾支部長時代から長島事務所を設置されていた上尾支部事務所と事務局を19年度から移転することとなりました。

そこで、支部役員会で新事務所準備委員が指名され検討を開始しました。限られた支部予算での支払い可能な家賃の限界、支部事務所としての広さ、立地条件など制約が多かったのですが、支部相談役の鈴木勝先生にご尽力いただき、またオーナーのご好意もあり新事務所の設置に至りました。

新事務所は新しく、明るく気持ちのいい部屋です。小さな応接室もあり有効に活用できそうです。また、備品などそろっていませんが、お近くにおいでの際は是非お立ち寄りください。支部会員有志により設立された成年後見業務とするNPO法人「埼玉老後安心センター」の事務局も支部事務所に同居することになりました。

樹木に美しい露のつく朝

支部長退任挨拶 石倉 富美子

平成15年の臨時総会において、大ベテランの長島敬一先生より支部長という大役を引き継ぎましたが、3人の副支部長さんを始め、多くの役員の方々そして会員の皆様方のご支援、ご協力をいただきながら2期4年間大過なく任務を果たすことが出来ました。本当にありがとうございました。

その間、支部を運営していく中で色々な事を体験させていただきましたが、特に昨年9月に長島敬一先生が急逝されたことは、先生が行政書士のために敷いてこられたレールの上をしっかりと歩んで来た上尾支部にとって大変ショッキングな出来事でした。

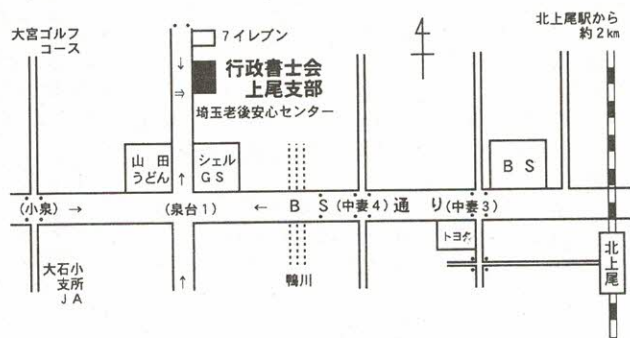
また、上尾支部の事務局を長島事務所でお世話になっておりましたが、先生のご逝去により移転せざるを得なくなり、上尾市泉台1丁目21-14に賃借することにより設置の実現を見ることが出来ました。この件につきましては、鈴木勝相談役に多大なお力添えをいただきました。心より感謝申し上げます。

平成19年度行政書士会上尾支部総会も無事終了し、若い内田淳一支部長が誕生し、新事務所での新しい組織の基にスタートを切ることが出来ました。会員皆様におかれましては引き続きのご指導御鞭撻をよろしくお願い致します。

最後に私の自論ですが、樹木に美しい露のつく朝はそれぞれの努力によって必ず訪れます。「朝のこない夜はない」のです。コンプライアンスの重要性を認識し、「秋はいま」これからも皆様と一緒に行政書士の一員として頑張っていきたいと思えます。皆様本当に有難うございました。心より御礼申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。



行政書士会上尾支部 案内図



〒362-0062
上尾市泉台一丁目21-14 ディアコート1階
TEL・FAX : 048-776-3367

とになり協力して運営してゆくこととなりました。

当面、毎週月・水・金
役員が交代勤務

専従事務局職員は置かず役員が交代で事務所に駐在し業務を実施いたします。毎週、月、水、金（祝日を除く）の10:00から16:00の間、駐在する予定です。今後、新事務所は支部会員の交流、研修、情報交換や各種の会合にも大いに活用したいと思えます。すでに各種の会合や、情報の受発信、などの活動を開始しています。また、7月以降の支部役員会は新事務所にて開催する予定であります。また支部会員はどなたでも希望があれば有料で事務所の使用ができるように検討したいと思えます。またその他の有効な活用方法についてご提案いただければ検討いたします。

専従者がいないので、事務所の運営に限らず、支部の主催する各種行事は担当役員を決めて分担して実施します。従って、他の役員や会員の皆様の協力が欠かせません。是非とも皆様がたのご協力をお願いいたします。（総務部長 鈴木絃治）

埼玉老後安心センター！新事務所
毎月2回電話相談を開始

非営利特定法人埼玉老後安心センターから、支部事務所の共同利用の申し込みがあり、支部は家賃の一部負担と事務所としての利用を条件に、共同利用に応ずることとなりました。

電話・FAX、コピー機等も共同で利用することとなります。

NPO埼玉老後安心センターは、高齢者社会を迎え、故長島埼玉県行政書士会会長及び支部会員有志が今後の成年後見制度の発展を見据えて、市民の多様なニーズに応える熱い思いから発足した法人であり、当支部の会員が法人役員を兼ねています。

NPO埼玉老後安心センターは、事務所にて、成年後見制度の電話相談を受けることとしていきます。毎月第2、第4金曜日の午後2時から4時まで会員を事務所に派遣して電話相談を受け付けています。

埼玉県行政書士会上尾支部役員(平成19、20年度)

顧問	友光 富雄 若松 謙維
相談役	石倉富美子 鈴木 勝 齊藤 保
支部長	内田 淳一
副支部長	荒岡 克巳 秋山 允宏 友光 仁史
総務部長	鈴木 絃治 副総務部長 関口 恭史
経理部長	星 和彦 副経理部長 田中 智
広報部長	風間 昭彦 副広報部長 町田 満
事業部長	関口 光男 副事業部長 百瀬 昌夫
厚生部長	植本 泰之 副厚生部長 大森 眞市
理事	澤島 裕 大木富士夫 船川 喜正 高橋 博 成田 忠義
監事	佐藤 光正 大木 正

埼玉県行政書士政治連盟上尾支部役員(平成19、20年度)

支部長	内田 淳一
副支部長	荒岡 克巳 友光 仁史
幹事長	秋山 允宏
副幹事長	鈴木 絃治
幹事	田中 智(会計) 関口 光男 風間 昭彦 船川 喜正 大森 眞市
監事	佐藤 光正 大木 正

上尾支部の市民相談 街頭相談が始まる

●上尾では20件の相談

毎年恒例の、上尾駅コンコースでの街頭相談が、4月14日(土)に開催されました。

この街頭相談は、従来上尾支部が開催してきた年間3回(4月上尾駅、7月桶川駅、10月上尾駅)のPR活動のうち、年度の劈頭を飾るものであります。

当日は、暖かな春の好天に恵まれ、午後1時の開始時刻から4時の終了まで、途絶えることなく相談者が訪れ、最終的には20件の相談が寄せられました。

石倉前支部長 総務大臣表彰を受賞する

15年間の行政相談委員の功績に高い評価



2期4年間に上尾支部長として活躍され、行政書士の活動環境の整備と会員相互の親睦・融和と新人行政書士の指導に尽力されてこられました。現相談役石倉富美子先生が、平成18年10月11日に総務大臣表彰を受賞しましたので、報告いたします。

石倉先生は、平成3年4月1日付で総務大臣から、行政相談委員の委嘱を受け、昨年3月までの15年間の行政相談委員の功績が高い評価を受け、受賞したものであります。(現在も行政相談委員、埼玉行政相談委員協議会上尾支部長として活躍されています。)

石倉先生が、総務大臣賞を受賞したことは、行政書士全体の地位向上に寄与するものであり、私も行政書士としてもたいへん喜ばしく思います。

真におめでとございます。行政書士及び行政相談委員として石倉先生がますます活躍されることを、この機会に改めて祈念申し上げます。

内容については、相続・遺言に関する内容が15件、認知症・成年後見に関する相談が1件、その他税や生前贈与などが4件でした。

また、行政書士の業務一般および上尾支部会員のPRとして、ここ数年続けているチラシについても、「おまけ」として添付している花の種入り紙バックとともに好評を受けており、用意した500セットは相談終了の30分前までにすべて配りつくされてしまいました。

毎年開催される年中行事として既に上尾支部の年間スケジュールに定着した感もある街頭相談ですが、各回ごとに新しい相談者が訪れ、新会員が参加し、何かしら新しい発見があつて、PR活動としての効果は対面相談といふこともあり大きいと思います。

総務省関東管区行政評価局 行政相談委員機関誌「さきたま平成19年5月号」に「総務大臣表彰の榮譽に浴して」と題して、石倉先生の「よろこびの言葉」が、受賞者の先頭にありますので、その一部をご紹介します。

「平成18年10月11日虎ノ門パストラル鳳凰の間において、行政相談委員総務大臣表彰式が行われ、総務大臣賞を受賞いたしました。身に余る光栄と心より感謝申し上げます。その後、3組に別れ、大臣との記念撮影も終わりました。午後は、虎ノ門パストラルから皇居へバスで行きました。皇居特別参観は約1時間30分。静寂の中、乾門から宮内庁前まで玉砂利を踏みしめて歩き、塔の坂で記念撮影後、宮内庁職員の説明を聞きながら宮殿東庭から二重橋を通り宮中三殿前・昭和天皇生物学研究所・吹上大宮御所前・宮内庁前を特別参観させていただき、たいへん有意義な生涯思い出に残る1ページを飾ることが出来ました。」



20件の相談を受けた
上尾駅コンコースでの街頭相談

某市観光キャラバン隊とバッティング 桶川の7月7日の街頭相談は7件

今年度第2回目となる街頭相談会が7月7日桶川駅コンコースで行われました。

前日から準備を始めましたが、梅雨の時期でもあり当日の天候が気がかりでした。相談日の当日は、幸い午前中は曇り空で、午後からは晴れ間も広がりました。天候回復と共に気温の方は急激に上昇しました。13時の相談会開始に向け、支部長以下、事業部街頭相談担当役員、応援の役員及び協力会員によって新事務所からの机・椅子・ポスター・備品等の搬入と設営が進み、予定通り相談ブースが出来上がりました。

13時定刻に内田支部長の挨拶の後、いよいよ相談開始となりました。当日は支部長以下合計16名の会員が相談に応じることとなりました。今回一新したチラシと花の種子袋をセットする会員、改札前・相談コーナーの左右・駅前広場からの階段脇等でチラシと花の種子を配布しながら相談を呼びかける会員、市民の相談に応じる会員と手分けして、ま

た時々それらの役割を交代して相談会に対応しました。

途中、駅の助役からコンコース使用の許可を得ているかと問合せがありました。当然、許認可届等は万全の行政書士会上尾支部ゆえ、問題はありませんでした。

更には、群馬県某市の観光キャラバン隊が、ミス〇〇を伴い法被姿で、ハンドマイクでチラシとラベンダー(匂い袋?)の配布を数メートル先で開始しました。

このようなハプニングがありました(法被にもミス〇〇にもハンドマイクにも負けることなく)、3時間の相談時間中に用意したチラシと花の種子500セットを配布しました。この間に7件の相談を受けました。相談は相続関係6件、労務関係1件でした。このほかに、チラシ配布の会員に直接相談を話し出す市民も数人いました。

(支部通信担当 町田 満)



桶川街頭相談会終了後の全員記念写真
(撮影 田中智副経理部長)

2市1町で今年度も 毎月定例相談会を実施

今年度も2市1町で毎月定例相談会を実施します。
上尾市では毎月第2火曜日、桶川市では毎月1日(土日の場合、次の月曜日)、伊奈町では毎月第3水曜日のそれぞれ共通の午後1時から4時まで開催しています。
相談会の名称は、上尾市では「行政書士相談」、桶川市及び伊奈町ではそれぞれ「行政書士による事業と暮らしの相談」「事業と暮らしの相談」となっています。
支部では、それぞれの相談会に2名の会員を派遣しています。

このような自治体庁舎で行う相談会とは別に、上尾支部では、街頭無料相談会(4月、10月に上尾、7月に桶川)を開催すると共にあげお祭り(11月)でも相談会を実施しています。(3面に街頭相談の報告)

風林火山の山梨と宿場町海野宿方面へ 研修旅行に14名が参加

上尾支部の恒例行事である1泊研修旅行が、6月10日、11日に行われました。今回は参加者が14名にのぼり、レンタカー2台で移動することになりました。初日の10日は、参加者が上尾・桶川の両駅前に集合し、都心を経由してNHK大河ドラマ「風林火山」の舞台となった山梨県方面を目指しました。

生憎の雨天(一時は大雨)でしたが、そのお陰か渋滞とは無縁でした。
最初は河口湖を車中より眺めたのち、同所にて昼食をとりました。もちろん山梨名物の「ほうとう」です。

その後は武田神社(甲府市)、ハイジの村(北杜市)を参拝・見学し、宿泊先の須玉温泉(北杜市)に到着しました。

埼玉老後安心センター 桶川ふくしまつりに出展

NPO法人埼玉老後安心センター(石倉富美子理事長)では、昨年に引き続き「第24回 桶川福祉祭り」(5月27日、桶川市社会福祉協議会主催)に、無料相談ブースを出展いたしました。

当日は、早朝から雷雨に悩まされた昨年とは打って変わって、真夏を思わせる強い日差しが照りつけ、最高気温が29度まで上昇する中、酷暑に耐えながらの一日になりました。

桶川駅西口公園の入り口付近、噴水脇に割り当てられた相談ブースには、午後3時の祭り終了間際まで相談者があり、暑さも忘れて話し込む方もおり、合計6件の相談がありました。

研修旅行に14名が参加

ここでは旅の疲れを癒し、美味しい夕食に舌鼓を打つと共に、支部会員同士の交流をより深めることができました。

翌11日は好天に恵まれ、清里高原を経由して長野県を目指しました。清里では苗木の村・清泉寮を散策し、車中からの景色を楽しみながら、長野県東御市にある海野宿を見学しました。同所は北国街道の宿場町としての町並みを保存している所で、ここで名物の「信州そば」を昼食にいただきました。その後は上信越道・関越道経由で帰途につきました。

大変に楽しい旅行だったと思います。来年も多くの会員の皆様に参加していただきたいと思ひます。



河口湖大石公園のラベンダーを見て

内容は、相続についての案件が4件、成年後見についての案件が1件、その他の案件が1件でした。

また、併設したバザーのコーナーには、朝9時半の開店から午後3時の看板まで数多くの人々が来店し、品定めやら値引き交渉などが引きも切らず、最終的にはほとんどの商品が売り捌かれました。

当NPO法人は、このイベントには昨年度の第23回が初参加で、今年はまだ2度目の新参なのですが、今年とは異なり、4月11日、5月18日両日にわたり開催された実行委員会に実行委員を出席させて、正規の参加機関の一員として出展できたことが改善点であります。

今後については、秋にも桶川で無料相談会の開催を企画しており、活動を継続して進展させてゆきたいと考えております。

会員動向

【入会】	小池 清先生	平成19年6月1日入会
井上 克典先生	平成19年6月1日入会	
【退会】	井上 芳夫先生	平成19年1月8日逝去
光岡 重明先生	平成19年2月28日廃業	

あとがき

「掲示板」の活用と広報活動アンケートへ協力を内田新支部長の就任挨拶にある「最終的には「市民の期待に応える日本一の行政書士」集団上尾支部を目指して」会員がますます研鑽を積み、業務で活躍することを希望します。

その行政書士業務も電子申請に見るように業務のIT化が進みつつあります。編集者も、生活面でも、業務でもあるいは支部通信の編集・連絡・発行にもメールは欠かせないツールとなりました。

上尾支部では、昨年ホームページを立ち上げました。このホームページの充実と活用は、IT時代の広報として会員にとっても重要であります。また、会員相互の意見交換等の場としてホームページの「掲示板」利用が活発化することを期待しています。

会員の意見と意見交換が会運営の改革改善につながる筈です。「掲示板」に限らず、電話やFAXを利用した建設的な意見や改善提案の方法もあります。

広報部では、支部通信の配布にあわせ、広報活動について、アンケート調査を予定します。ご協力をお願いします。

アンケート結果を会員の意向として今後の広報活動に反映することとします。

世の中、「年金問題」と「参議院選挙」がマスコミの話題となっていますが、支部通信第4号では内田支部長と新役員選出及び石倉前支部長の総務大臣表彰受賞のお知らせ等をお伝えでき、広報の一新・新たなチャレンジと共に、広報の新担当として明るい良いニュースに恵まれたスタートが出来たと思っております。

(広報部長 風間昭彦)